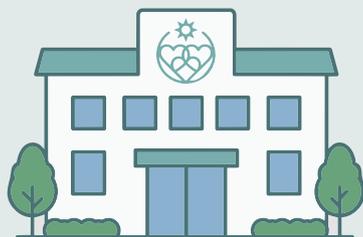


地域で支える機器の共同利用

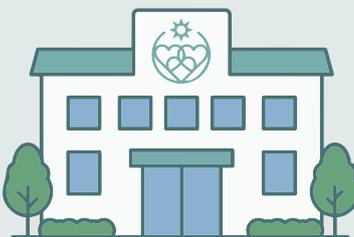
共同利用支援システム：高額医療機器を持たないという最適解

共同利用（画診共同）とは？

病院 / 診療所 A



病院 / 診療所 B



従来の紹介撮影とは異なり、CTやMRIなどの「撮影」だけを他施設に依頼する連携体制です。撮影後、患者様は元の施設で診察や治療を継続します。

高度医療機器共同利用支援システム

 **K-MIX R Share'D**

WEBで撮影施設を検索
そのまま撮影依頼
自院撮影として診療報酬算定

検査を依頼したい施設と受け入れ可能な施設をマッチング

機器の空き時間を活用
WEBで撮影依頼を受付
受託報酬による収益



近所で待たずに検査
医療費の削減

システムのご利用の流れ



1. 空き枠登録

受入施設が受け入れ可能日時等の情報を登録。



2. 検索・予約

依頼施設が依頼したい条件を検索し、システム上で予約。



3. 検査の実施

患者様が受入施設で撮影後、撮影データを受け取り。



4. 請求代行

施設間で発生する委託料の集金や支払いはK-MIX Rが代行。



かかりつけ医

- ✓ 質の高い検査が可能
- ✓ 導入コスト不要
- ✓ 収益の向上



撮影施設

- ✓ 機器の稼働率向上
- ✓ 空き時間を有効活用
- ✓ 収益の向上



患者さん

- ✓ 負担軽減・通院が楽に
- ✓ 重複検査の回避
- ✓ 早期診断・治療

資料請求・お問い合わせ
訪問説明のお申し込み

かがわ医療情報ネットワーク協議会事務局（運営委託：R-Vision SHIP）

TEL : 080-6819-8538 / MAIL : shared@kmix-r.jp